

2019年4月12日

CVIT 認定医、心血管インターベンション治療専門医、名誉専門医、
研修施設／研修関連施設 ご担当者
各 位

日本心血管インターベンション治療学会
専門医認定医制度審議会 委員長 上妻 謙

レジストリーの重複登録、術者の誤登録等に関する各資格更新対応について (2018年度施設訪問によるデータ照合(Audit)報告を受けて)

平素より日本心血管インターベンション治療学会(CVIT)専門医認定医制度にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

先にレジストリー委員会より案内いたしました、「2018年度施設訪問によるデータ照合(Audit)報告と注意事項」につきまして、専門医認定医制度審議会からも規約の追加事項と併せて、連絡いたします。

2018年度には計42施設で施設訪問によるデータ照合(Audit)が実施されました。その際に課題となりました事象を会員の皆様に共有させていただきます：

- ・ 昨年度のAuditでも認められたことですが、第一術者・指導者についてJ-PCI上の登録とカテーテルレポートやカルテ上の記載で齟齬がみられることがありました。こちらは今後専門医認定医制度の充実に伴い、カルテ上に明確な記載が求められることが予想されておりますので、引き続きご注意下さい。
- ・ 特定の項目に意図的と思われる一貫したエラーが認められ(例、すべての手技成功が「不明」等)、修正並びに他の症例での確認をお願いしております。
- ・ 「死亡」に関する質問は多くございました；このことを受けまして本年より院内の「全死亡(理由を問わない)」をまず登録いただき、その後に「心臓死・非心臓死・手技関連死」を選択する形式とさせていただきます。

特に、今回、比較的多くの施設で見受けられた、症例の重複登録、術者の誤登録は、施設および個人の資格申請に大きく関わってくるところです。専門医認定医制度審議会で審議した結果、今後、CVIT研修施設および研修関連施設は、原則、Auditを受けていただくこと、また、Audit結果報告書を受けて、レジストリー委員会より問題ありと判断された施設は、次年度以降、再度

Audit を受けていただき、拒否された場合や問題点が改善されていなかった場合は、専門医認定医制度審議会の審議を経て、施設認定資格を取り消すこともあるという規定が追加されることが決定しております。

当面は、NCD の登録システムにおいて、重複登録をエラー表示させるなどの仕様変更および会員の皆さまへの周知を中心に行って参りますが、予めご留意いただけますようお願いいたします。

どうか皆様のご継続的なご理解とご協力のほどを、何卒よろしくお願いいたします。

以上